第14回中学生模擬議会

地域の将来を考え 真剣質問

今回で14回目を迎えた「中学生模擬議会」が開かれ、市内3校から議員役と傍聴者役を合わせて計52人の生徒が参加しました。議員役の生徒から8人が登壇し、"中学生議員"として地域の将来を考えた質問を市長らに行いました。

「ただ今から匝瑳市中学生模擬議会を開会します」。通常の市議会の雰囲気とは異なり、議席や傍聴席に座るのは市内の中学生たちの姿――。

中学3年生が市議会の運営を体験する「中学生模擬議会」が11月5日に開かれ、「地方政治と自治」をテーマに、議会の役割について認識を深めました。

将来を担う子どもたちの"声"

登壇した中学生議員の質問や意見と、それに対する市側の答弁の一部を紹介します。

「JR八日市場駅」を中学生として盛り上げる方法について

八日市場第一中・滝田　匠（たくみ）さん

JR八日市場駅の周りをボランティアで掃除や花植えを行い、また、駅施設内に小・中学校の児童・生徒の作品などを展示してみてはどうでしょうか。

太田市長 八日市場駅などの環境美化や観光PR、さらには市民の皆さんが駅に対する愛着を深める上で、大変有効な方法だと思います。

待合室やホームの壁などへ掲示する場合は、JR東日本の承認が必要となりますので、今後、JR東日本と相談していきます。

この他、駅施設などの清掃や花の植栽といった中学生によるボランティア活動のご提案をいただきました。市では「匝瑳市市民提案型事業」という制度を設け、地域の問題解決や活性化を図るために自らが企画・提案、実施する事業に対して助成する制度があります。また、地域活動を支援する「市民活動サポートセンター」を市役所内に設置しています。こうした制度や施設をぜひ活用していただきたいと思います。

成人式の実施について

八日市場第二中・河澄勇磨（ゆうま）さん

成人年齢が18歳に引き下げられますが、成人式も18歳の時点で行うのでしょうか。また、中学生や高校生の意見を式の運営に取り入れてみてはどうでしょうか。

一村教育長 改正民法が令和4年に施行され、成年年齢（成人年齢）が18歳に引き下げられることになりました。成人式に関しては、法律による決まりはないため、各市町村の判断で実施しています。本

市長（手前）の答弁を真剣に書きとめる中学生議員

議長席に座った感想は？

議長役を務めた
東城　慧（けい）さん（八日市場第二中）

大勢の前で発言した本番は、緊張して話し方が早くなってしまいました。議長役をする前はすごく緊張して、“自分にできるのかな”と不安でしたが、うまく務めることができました。匝瑳市をより良くするために、今回の経験を生かしていきたいです。

副議長役を務めた
髙井　凜（りん）さん（野栄中）

今回の体験で市議会の役割などを知ることができ、とても良い経験になりました。リハーサルでは少し早口になってしまったので、本番ではゆっくり話すことを意識しました。将来、選挙権を持ったときに、この経験を生かして政治などに関心を持っていきたいです。

市では、成人の日の前日に当たる1月の第2日曜日に、実行委員会の企画・運営により、式典を挙行しています。成年年齢が引き下げられた場合、成年の多くが高校に在学し、受験や就職の時期と重なってしまうなどさまざまな課題があります。

成人式は人生の節目を祝う重要な式典でもあるので、教育委員会としては、広く市民の意見などを伺いながら、匝瑳市ならではの充実した式となるよう検討していきます。

飯高檀林跡の活用について

八日市場第二中・勝股　拓哉（たくや）さん

飯高檀林を建てた、現在の立正大学と提携し、檀林本来の目的である教育施設として活用してはどうでしょうか。

一村教育長　飯高檀林は、立正大学の資料によると、天正8年の創建から明治8年に廃檀となるまでの295年にわたり、日蓮宗の最高教育機関として多くの僧侶が学んだとされています。

現在、飯高寺の講堂、鐘楼、鼓楼、総門は、国の重要文化財に指定されている他、その周辺区域は、良好な自然環境が保たれているため、県の郷土環境保全地域にも指定されており、本市の貴重な文化・観光資源となっています。

教育委員会では、飯高寺を中心に郷土の歴史や自然などを学ぶ「檀林大学」を開催しています。この大学は４年制で年４回の講義を行っており、現在、立正大学から講師を招いて講義が開けるよう調整しているところです。

飯高寺の協力の下、立正大学など関係団体と連携し、今後も飯高檀林跡の有効活用に努めていきたいと考えています。

飯高檀林跡の活用について質問した
勝股さん（八日市場第二中）

市の植木産業の活性化について

野栄中・鵜之澤　海（かい）さん

東京オリンピック・パラリンピックに向けて、会場に匝瑳市の植木を使用したオブジェなどを贈呈し、植木のすばらしさを伝えてみてはどうでしょうか。

太田市長　匝瑳市は、全国有数の植木の生産地であり、千葉県が認定している植木伝統樹芸士61人のうち、38人が本市の生産者です。また、県が選定した植木銘木１００選でも、本市の植木60本が認定されています。

オリンピック・パラリンピックに向けた植木のPRとして、競技会場の一つである幕張メッセ付近の県道に、昨年６月、マキの造形木３本が植栽されました。また、チーバくんの姿をかたどった、匝瑳市植木組合制作のトピアリー※が同じ場所に設置されています。大会期間中は、国内外から多くの人が訪れますので、伝統的なマキの造形木とともに現代的なトピアリーが植木の持つ魅力を伝えてくれるものと期待しています。

市では、今後さまざまな機会で、本市の植木を広く情報発信していきたいと考えています。

※樹木を刈り込んで立体的に仕上げた造形物のこと。

生徒を代表して謝辞を述べた
長谷川大悟さん（八日市場第一中）

市議会12月定例会が開催されます

市議会12月定例会が12月６日（金）から23日（月）まで開催予定です。日程などの詳細は議会事務局（☎73－0099）までお問い合わせください。

■議会は傍聴できます

年４回（３月・６月・９月・12月）開催される定例会や臨時会は、議場でどなたでも傍聴することができます。

模擬議会終了後、市長、議長、副市長、教育長を囲み全員で記念撮影

出席した中学生議員（敬称略）

八日市場第一中学校（７人）…石毛晃希、川口葵、小松崎梓、齋藤惺、滝田匠、長谷川大悟、日色ここの

八日市場第二中学校（14人）…荒木颯太、井口咲希、石原悠吾、大木萌加、勝股拓哉、河澄勇磨、東城慧、齊藤香澄、齋藤望愛、土佐美優、林新大、中村よしの、野村心瑚、矢部歩

野栄中学校（５人）…宇井敦基、鵜之澤海、鵜ノ澤優光、髙井凜、林理瑚